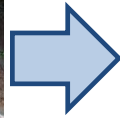
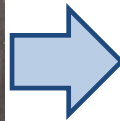


令和6年度 道路改良事業完成箇所の整備効果

事業名称	市道下瀬谷第438号線宮沢三丁目地内道路改良事業		
事業期間	平成29年4月から令和7年3月まで	事業箇所	瀬谷区宮沢三丁目39番80地先から40番4地先
事業費	190,290千円		
事業内容	歩道設置 整備延長L=95m 計画幅員8.5m(車道7m、歩道1.5m×1) 現況幅員6.0m(車道6.0m、歩道なし)		
事業効果	(実施前) 当該区間はバス路線となっており、朝夕には交通量が多いほか、原小学校の通学路にも指定されています。しかし、道路幅員が約6mと狭く、歩道も未整備であることから、安全性の確保が課題となっていました。さらに、急勾配かつカーブが連続する構造により見通しが悪く、交通上の危険性が高い状況でした。		
	(実施後) 幅員約1.5mの歩道を新たに整備し、車道の道路線形を改善しました。 [効果] 子どもたちが通学時に車道部を通らざるを得ない状況でしたが、歩道を通り通学できるようになりました。また、歩道を拡幅したことにより交差点部の滞留空間も確保でき安全性が向上しました。さらに、車道部の線形が改善されたことにより、車の見通しが良くなり緩やかに通行することができるようになりました。 [地元町内会等の意見等] 周辺の方々から「歩道の整備により、小学生や中学生が安全に通学できるようになった。車道と歩道が分離されたことで、車両の通行も円滑になった」という声を頂いています。 令和7年3月供用開始		



実施前

実施後